



東久留米市
HIGASHIKURUME CITY

Press Release No.27

東久留米市 企画経営室 秘書広報課 (計:1枚)

令和7年9月25日

報道機関 各位

無形民俗文化財 南沢獅子舞

10月11日(土)・12日(日)に8年ぶり披露！

江戸時代初期から続く南沢獅子舞が、8年ぶりに披露されます。獅子舞や神楽、万歳など歴史的に貴重な芸能が一堂に揃い、五穀豊穡と無病息災を祈り届けます。



■日時・場所・内容

10月11日(土)午後7時頃から 多聞寺(本町4-13-16) 夜宮「揃い獅子」

10月12日(日)午後1時頃から 南沢氷川神社(南沢3-5-8)「奉納獅子」

午後7時頃から 多聞寺 「奉納獅子」

■概要

獅子舞は五穀豊穡や無病息災を願って江戸時代初期から南沢の秋祭りの奉納行事として行われてきました。獅子頭をかぶり、腹に太鼓を付けた 3 頭の雄獅子・雌獅子が笛や歌にあわせて勇壮に舞います。また、迫力のある「太刀つかい」、歌舞伎の口上をのべる「世流布(せいりふ)」、おかめ・ひょっとこがユーモラスに踊る「神楽(かぐら)」という当時の芸能と一緒にされるのも特色です。さらに多聞寺では、全国で数カ所しか残っていないといわれる、2 人で掛け合いをする「万歳(まんざい)」が江戸時代の昔そのままに上演されます。これらは「南沢獅子舞連」の方々によって保存・継承されており、歴史的に貴重な伝統芸能として昭和 42 年に東久留米市の無形民俗文化財に指定されました。

獅子舞は4年に1度行われますが、前回(令和3年)は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、8年ぶりの披露となります。

■問い合わせ先

生涯学習課文化財係 電話042・472・0051